

■令和3年度 霧島市移住体験研修 実施要領■

～ ちょっとした農業やってみ隊・冬の陣 ～

飛行機を降りたら、そこは霧島市。鹿児島県本土のほぼ中央部に位置する霧島市は、海拔 0m から霧島連山最高峰 1,700mの韓国岳（からくにだけ）まで豊かな自然に恵まれ、北部には昭和 9 年（1934 年）に日本で最初に国立公園に指定された風光明媚な霧島連山を有し、南部には肥沃で広大な平野部が波静かな錦江湾を臨み、その海岸線は約 33 kmにもおよび、雄大な桜島を望むところにあります。

今回の「霧島市移住体験研修」は、そんな霧島市への移住に興味を持たれている方を対象にした有機野菜（冬露地野菜）の収穫作業や時節の農作業などの“ちょっとした農業体験”を盛り込んだ移住体験研修です。霧島市のすばらしい自然と風土、その魅力に触れていただくことで、霧島市のファンになっていただき、今後の霧島市への交流・移住定住を推進するために実施するものです。

- 1 主 催：霧島市
- 2 日 程：令和4年2月4日（金）～6日（日） 2泊3日
- 3 場 所：鹿児島県霧島市内
- 4 募集定員：10名様（単身でも可）
 - ※定員になり次第締め切りとなります。
 - ※参加者が少数の場合又は**新型コロナウイルスの感染状況によっては開催直前に中止を決定する場合がありますのであらかじめご了承ください。**
- 5 費用負担：20,000円程度
 - ※**大人1名様2泊3日の宿泊代・食事代の目安であり、各自でご負担していただきます。**
 - ※研修行程に係る移動経費及び体験費用は霧島市で負担いたします。
 - ※**往復の交通費（飛行機代等）は、各自のご負担（購入）となります。**
 - ※1名でご参加の場合、宿泊代が割高になりますのであらかじめご了承ください。
- 6 参加条件：霧島市外居住者で霧島市への移住に興味・関心をお持ちの方。
- 7 申し込み：参加ご希望の方は、所定の参加申込書にて、令和4年1月13日（木）までに郵送方法期限 かファックス又は電子メールにてお申し込みください。
- 8 補足事項：（1）**2月4日（金）の午後1時30分**に鹿児島空港1階ANA搭乗手続きカウンター前待合所に集合してください。
 - （2）移住体験研修は、霧島の山、川、田園や温泉・歴史をたどりながら、霧島市の魅力を多くの方に体験していただく研修事業です。
 - （3）期間中は参加費用より国内旅行傷害保険に加入します。ただし、本プログラムの行程外で生じるトラブルや損害は一切責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
 - （4）体験研修期間中に撮影した写真・映像等の掲載権については、主催者に属します。

■行程表 (行程は変更になる場合もありますので、あらかじめご了承ください)

2月4日(金)(1日目)

- 13:30 鹿児島空港1階ANA搭乗手続きカウンター前待合所集合
- 14:00~15:45 移住者を訪問していろいろ聞いてみよう!
年輪堂→きりん商店
※年輪堂⇒平成28年に大阪から家族6人で霧島市に移住。霧島茶カフェ「年輪堂」を令和2年6月オープンさせ、地域の憩いの場になっている。

※きりん商店⇒平成25年に福岡から家族4人で霧島市に移住。古民家を改装して地域のよかもん(いいもの)を販売している。
- 16:15~17:15 農土家園(のどかえん)訪問
※和田 新さん(26歳)平成30年に神奈川県からUターン。「心の故郷を守っていこう」を理念に農業や地域活動に取り組んでいる。令和2年10月親戚の空き家を改修して「移住体験住宅 ねっこ」をオープンし霧島市の魅力を伝えるために奮闘中。農場や「ねっこ」の見学など。
- 17:45 宿泊先/霧島温泉 民宿登山口温泉にチェックイン
【霧島市霧島田口2459番地83 ☎0995-57-0127】
※霧島神宮まで徒歩2分の場所にある民宿。お風呂は霧島神宮温泉郷の天然かけ流し。じんわりと身体にしみわたり、疲労回復などに効果があります。
- 19:00~20:00 登山口温泉にて夕食 《1日目終了》

2月5日(土)(2日目)

- 8:30 宿泊地(民宿登山口温泉)出発
- 8:45~12:00 参加者希望物件見学
※参加者が希望されたエリアや空き家バンク物件などをご案内します。
(中古売り住宅や賃貸住宅など空き家の紹介)
- 12:30~13:15 昼食【さつま地鶏・福実苑 霧島市横川町下ノ下原901-15 ☎0995-72-9160】
※敷地内で生産しているさつま地鶏の刺身と店主が自ら打った手打ち蕎麦を特製さつま地鶏のだしでいただくことができる山あいの評判のお店です。
- 13:30~15:30 時節の農作業や冬露地野菜収穫体験
※霧島市横川の農家さん(移住者です)の圃場で時節の農作業体験や収穫体験等を行います。普段体験できない貴重な農家さん体験をしてみませんか?!

15:45～16:00 **観光スポット** 【大出水の湧水（横川町）】
※毎分約 22 トンの清らかな水が岩穴からコンコンと絶え間なく湧き出す神秘的な場所。湧水口の深さは、約 2～3m、水温は 1 年を通じて 15℃前後。幻の名水として湧水を求めて、県内外各地から人が訪れています。

16:30 **宿泊先／妙見温泉 湯治の宿 田島本館にチェックイン**
【霧島市牧園町宿窪田 4246 番地 ☎0995-77-2205】
※「湯治」＝長期滞在のイメージですが、田島本館で「プチ湯治」をお楽しみいただけます。ここのお湯は杖をついた高齢者が一度お湯に浸かれば杖を忘れて歩いて帰ってしまう「杖いらずの湯」と称されています。

19:00～20:00 **田島本館にて夕食** 《2日目終了》

2月6日（日）（3日目）

9:00 **宿泊地（田島本館）出発**

9:30～10:30 **森林セラピーロード散策⇒霧島神宮参拝**

※丸尾の森林セラピーロードを散策⇒緑に包まれ、水辺に佇み、鳥の声に耳を傾ければ、五感が開放され心も体もリラックス。霧島最古の露天温泉、針葉樹林などを散策。ここは、平成 19 年 3 月に鹿児島県として初の「森林セラピー基地」の認定を受けました。

※霧島神宮⇒**国宝に指定されました！**ニニギノミコトが祀られている古社。霧島山の噴火による焼失と再建を繰り返し、現在の社殿は 1715 年に建てられたもの。漆塗、朱塗や彫刻、絵画で装飾された豪華な造りで、国の指定文化財になっており、緑深い老杉につつまれた参道を歩くと気持ちが厳かになります。

10:30～11:30 **夢つる子窯⇒移動**

【夢つる子窯 霧島市霧島田口 2390 番地 ☎0995-57-2218】

※陶芸の先生が丁寧に教えてくれるロクロを使っての陶芸体験。自分の手で作った陶器は、旅の思い出に残る一品となるでしょう。後日、焼き上げてお手元へお届けします。

12:15～13:00 **昼食**

【たかぜバル 霧島市溝辺町竹子 1408 番地 1 ☎0995-54-7700】

※溝辺町竹子（たかぜ）地区で活動されている地域おこし協力隊（東京出身）が主体となってオープンしたふれあいサロン。地域住民が運営し、新鮮野菜などの料理を提供する地域の交流拠点となっています。

13:10~15:00

溝辺町竹子地区案内

※地域おこし協力隊が竹子地区の魅力紹介や地区案内（またはちょっとした体験）などをします。地域おこし協力隊に霧島市での生活や環境などについても聞いてみましょう！

15:30

鹿児島空港に到着・現地解散



飛行機を降りたら、そこは霧島市



1日目 登山口温泉



有機野菜収穫・時節の農作業体験



2日目 田島本館

【プレゼント商品】

(移住体験研修終了後お送りします。)

※旬の野菜セット

6,000円相当×参加組数

※天下の名水「関平鉱泉水」20リットル1箱

1,000円 ×参加組数

※陶芸体験で制作する「お茶碗またはコップ」

2,000円相当×参加者数

以上をプレゼントします！